

新しい豊かさ協創5 県民力を高める絆づくり協創プロジェクト

(主担当部局：戦略企画部)

プロジェクトの目標

さまざまな分野において、多くの県民の皆さんが、アクティブ・シチズンとして自らの個性や能力を発揮しながら、地域の課題解決に主体的に取り組み、成果を上げるとともに、充実した生活を送っています。

このような社会をめざして、子どもや若者をはじめ、外国人住民や障がい者など、さまざまな主体の参画を促進するための支援や場づくり、連携の仕組みづくりに取り組むことにより、4年後には、より幅広い層の県民の皆さんが、自らの能力を発揮しながら積極的に社会に参画したり、地域づくりの担い手として、地域の課題解決に取り組んだりしています。

プロジェクトの数値目標

目標項目	23年度	24年度	25年度	27年度
	現状値	目標値 実績値	目標値 実績値	目標値 実績値
地域活動に参画している学生の割合	—	15.0%	19.0%	27.0%
	13.4%	—	—	—
パートナーグループネットワーク構築数(累計)	—	2,100	2,700	3,000
	388	—	—	—
認定NPO法人数	—	5法人	10法人	30法人
	1法人	—	—	—

目標項目の説明

【目標項目】

- ・ 県内高等教育機関の学生のうち、地域活動へ参画している学生の割合
- ・ 地域をよりよくしていこうとするパートナーグループのネットワーク構築数
- ・ 県内の特定非営利活動法人のうち、その運営組織および事業活動が適正であり、公益の増進に資するものとして、認定を受けた特定非営利活動法人(認定NPO法人)の数

進捗状況(現状と課題)

- ・ 子どもや若者をはじめ、外国人住民や障がい者など、幅広い層の県民の皆さんが社会や地域での活動に主体的に参画するための支援や場づくり、連携の仕組みづくりに取り組んでいます。
- ・ 具体的には、地域の課題解決に向けて学生と地域が意見交換や具体的な取組を行う交流フォーラムの開催、大学生ボランティアによる少年の立ち直り支援活動等の展開、外国人住民向けに多言語ホームページでの防災や自治会の仕組み等の情報提供、「三重おもいやり駐車場利用証制度」の開始、地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんの自発的な地域づくりを応援する「美し国おこし・三重」の取組の推進、さまざまな主体と連携・協創を進めていくための「夢をかたちにするまちづくり～『新しい公共』のヒント集～」の策定などを行っています。

- ・ 一方で、学生への地域活動の効果的な情報提供のあり方、「三重おもいやり駐車場利用証制度」の適正利用に向けた更なる周知・啓発、「美し国おこし・三重」の成果を地域に継承し、継続していく仕組みの構築、中間支援などコーディネートできる人材の確保などの課題もでています。
- ・ また、プロジェクトの進行管理の一環として設けた「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議（県民力を高める絆づくり協創プロジェクト）」を開催し、各事業をよりよくしていくため、進捗状況および各事業に共通する課題について意見交換を行いました。

平成 25 年度の取組方向

「新しい豊かさ協創プロジェクト推進会議（県民力を高める絆づくり協創プロジェクト）」での意見等や平成24年度の課題を踏まえ、さまざまな主体と連携した「三重おもいやり駐車場利用証制度」の周知・啓発の実施、地域と学生をつなぐコーディネーターの新たな設置など、県民力養成、拡大、発揮につながる取組を進めます。

引き続き、地域の皆さんと学生が地域の課題について意見交換や具体的取組を行う「学生」×「地域」カフェ（交流フォーラム）の開催、大学生ボランティアによる少年の立ち直り支援活動等の展開、大規模災害発生時に外国人住民を含むさまざまな主体と協力して多言語で支援を行う環境づくりなどに取り組みます。

また、平成24年度に策定する「夢をかたちにするまちづくり～『新しい公共』のヒント集～」を活用し、さまざまな主体との「協創」を推進するほか、「美し国おこし・三重」における県民力拡大プロジェクトイベント等を開催することで、平成26年の県民力拡大プロジェクトへの参加・参画促進につなげるなど、県民による「協創」の地域づくり、社会づくりを進めます。

主な事業

<実践取組 1> 「次代を担う子ども・若者の県民力を高める仕組みづくり」に挑戦します！

戦略企画部

● 高等教育機関と地域との連携の仕組みづくり推進事業

（第2款 総務費 第2項 企画費 3 企画費）

当初予算額：(24) 2, 802千円 → (25) 2, 159千円

事業概要：県内高等教育機関と地域との一層の連携や教員・学生の地域活動への積極的な参画を促進するため、学生と地域が意見交換や具体的な取組を行う「学生」×「地域」カフェや取組事例のコンテスト、シンポジウムなど、学生に地域活動へ参画する場や関心を高める機会を提供するとともに、仕組みの構築に向けた取組を進めます。

農林水産部

● 地域コミュニティ向上型農地・水・環境保全向上対策事業

（第6款 農林水産業費 第3項 農地費 2 土地改良費）

当初予算額：(24) 91, 500千円 → (25) 91, 500千円

事業概要：農業の多面的機能の維持増進を図るため、農業用水、自然景観、生態系など農村資源の保全に向けた、住民、学校、NPOなどさまざまな主体との連携による地域の取組を支援するとともに、取組が発展し、自立していけるよう、将来の地域を担う子どもたちの取組への参画等を促進することで、地域コミュニティ機能の向上を図ります。(251 集落を支援予定)

警察本部

●みんなで進める犯罪に強いまちづくりの推進事業

(第9款 警察費 第2項 警察活動費 2 刑事警察費)

当初予算額：(24) 843千円 → (25) 762千円

事業概要：地域における少年の非行防止活動の核となる人材を育成するとともに、さまざまな主体による少年の非行防止活動を拡大するため、大学生ボランティアによる非行少年の立ち直り支援活動等を推進します。

●犯罪被害者等支援対策の充実事業

(第9款 警察費 第1項 警察管理費 2 警察本部費)

当初予算額：(24) 1,432千円 → (25) 1,414千円

事業概要：犯罪被害者等支援に対する若者の理解を深め、支援活動への参画を促進するため、中学生、高校生および大学生を対象とした「命の大切さを学ぶ教室」を開催するほか、次代を担う若者、事業者等を対象とした幅広い広報啓発活動を推進します。

<実践取組2>「さまざまな事情で支援が必要な県民の皆さんの能力発揮・参画の支援」に挑戦します!

環境生活部

●コミュニケーション施策推進事業

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費)

当初予算額：(24) 13,231千円 → (25) 13,471千円

事業概要：地域社会で生活するうえで必要な情報を、多言語ホームページ上で、映像も含めてわかりやすく提供するとともに、日本語指導ボランティアの育成や日本語教室間のネットワークづくりを行います。

●外国人住民総合サポート推進事業

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 6 国際化対応費)

当初予算額：(24) 34,659千円 → (25) 31,865千円

事業概要：外国人の子どもが将来に夢を持てるよう、先輩の成功例を紹介する「キャリアガイドDVD」の普及・啓発を行うとともに、地域と連携した防災研修や災害時にコーディネートできる人材の育成、災害時にも対応できる相談窓口の強化等により、大規模災害発生時に外国人住民を支援する環境づくりを進めます。

教育委員会

●多文化共生社会の担い手をつくる外国人児童生徒教育推進事業

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費)

当初予算額：(24) 40,651千円 → (25) 34,720千円

事業概要：日本語指導が必要な外国人児童生徒が、将来、社会の一員として自ら能力を発揮し活躍できるよう、外国人児童生徒の在籍が多い拠点校等のノウハウを生かした受入体制整備を進めるとともに、外国人児童生徒巡回相談員(12名)の派遣等による日本語指導、学校生活への適応指導の充実、日本語で学ぶ力の育成を目指したカリキュラム(JSLカリキュラム)の実践研究を進めます。

●社会的自立を目指す外国人生徒支援事業

(第10款 教育費 第1項 教育総務費 4 教育指導費)

当初予算額：(24) 3, 446千円 → (25) 4, 890千円

事業概要：日本語指導が必要な外国人生徒が、将来、社会的自立を果たし、社会の一員として活躍できるよう、飯野高校の多文化共生棟を活用し、学校・家庭・地域が一体となった日本語支援体制づくりを進めるとともに、外国人生徒支援専門員を活用し、高校における日本語指導の充実や日本語で学ぶ力の育成を目指したカリキュラム（JSLカリキュラム）の実践研究を進めます。

健康福祉部

●障がい者の持つ県民力を発揮する事業

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 2 障がい者福祉費)

当初予算額：(24) 5, 120千円 → (25) 4, 000千円

事業概要：障がい者が積極的に社会に出て、持っている力を発揮できるよう、芸術文化能力の発表の場として「三重県障がい者芸術文化祭」を多様な主体と連携して開催します。

●三重おもいやり駐車場利用証制度展開事業

(第3款 民生費 第1項 社会福祉費 1 社会福祉総務費)

当初予算額：(24) 39, 838千円 → (25) 2, 325千円

事業概要：身体に障がいのある方や妊産婦、けが人などで、歩行が困難な方の外出を支援するため、市町やユニバーサルデザインアドバイザーなど、さまざまな主体と連携して「三重おもいやり駐車場利用証制度」の普及啓発を行うとともに、「おもいやり駐車場」の登録について、事業者等に協力を依頼します。

<実践取組3> 『『美し国おこし・三重』の新たな展開』に挑戦します！

地域連携部

●パートナーグループ活動支援事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

当初予算額：(24) 137, 601千円 → (25) 125, 821千円

事業概要：県や市町をはじめさまざまな主体で構成する実行委員会において、地域をよりよくしていこうとする住民の皆さんの活動を、プロデューサーによる助言や専門家派遣、財政的支援、ネットワーク化支援などでサポートします。

●イベント手法展開事業

(第2款 総務費 第6項 地域振興費 1 地域振興費)

当初予算額：(24) 38, 489千円 → (25) 42, 642千円

事業概要：平成26年の県民力拡大プロジェクトに向けて、プレイベントとして、「プレ縁博みえ」および「プレ三重県民大縁会」を開催するとともに、「第32回地域づくり団体全国研修交流会三重大会」の開催準備を行います。

<実践取組4>「NPOの活動を支える仕組みづくり」に挑戦します！

環境生活部

●NPOの自立した活動を支える基盤づくり事業

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)

当初予算額：(24) 60,080千円 → (25) 1,530千円

事業概要：平成24年度に策定する「夢をかたちにするまちづくり～『新しい公共』のヒント集」の内容を県民、NPO、企業、行政等に周知し、新しい公共の実践取組を促進するとともに、優秀な取組を表彰するなど、県民等の市民活動への参加促進とNPOの認知度向上を図ります。

●NPO視点による協創の地域づくり実践事業

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)

当初予算額：(24) 38,891千円 → (25) 871千円

事業概要：NPOから県やさまざまな主体に協創の企画を提案するプロセスが定着することをめざして、NPOからさまざまな主体に提案できる場づくりや提案の質を高める取組を行います。

●NPOと企業等のパートナーシップ促進事業

(第2款 総務費 第5項 生活文化費 1 生活対策費)

当初予算額：(24) 5,826千円 → (25) 1,475千円

事業概要：NPOと企業の「協創」による新たな地域づくりを広げていくため、両者が出会い、ともに課題に取り組むパートナーシップの構築を図ることができるように支援します。